

▶▶ イン트로ダクション

音楽フェス番組のオーディションが
開催されますよ～！



あなたは283プロのプロデューサーです。

ユニットを編成してプロデュースするアイドルを決め、オーディションに参加させましょう！

オーディションでは^{ボーカル}Vocal/^{ダンス}Dance/^{ビジュアル}Visualそれぞれのジャンルで審査が1回ずつ行われます。ジャンルごとにアイドルを1人ずつ参加させ全員で競い合います。各ジャンルの審査でトップを目指し、総合優勝を目指しましょう！

流行のジャンルで勝てばより高い評価を得られるでしょう。

一番多く評価☆（勝利点）を得たプロデューサーの勝利です！

▶▶ 遊ぶ前に

このゲームは3人～4人で遊ぶ対戦型のカードゲームです。

5人でも遊ぶ事ができます。ルールはごく一部異なる箇所以外は全て3人～4人用と同じルールです。その他、2人用・1人用の特殊ルールも用意しています。20ページ：「4人以外で遊ぶ時について」も参照してください。

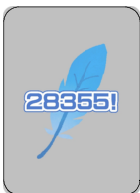
この説明書では3人～4人プレイをメインに説明しています。

プレイヤー毎にカードを最大で縦5枚・横5枚並べるスペースが必要です。多少広めの場所を用意すると遊びやすいでしょう。

内容物



- ◆ アイドルカード 130枚
裏面が白色です。
ゲームに使用します。
アイドル1人につき4色または1色あり、全て異なるカードが入っています。



- ◆ スコア記録カード 5枚 (赤/青/黄/黒/白)
裏面が灰色です。
ゲーム中スコアの記録に使用します。



- ◆ 番号カード 5枚 (①/②/③/④/⑤)
裏面が灰色です。
ゲームには使用しないおまけカードです。
席決めなどにご利用ください。



- ◆ アイドル一覧カード 2枚 (1枚は予備)
両面イラストの宣伝用のカードです。
ゲーム中にアイドル名を指定する効果があり、その時に使用すると便利です。



- ◆ キューブ 7個 (赤/青/黄/黒/白/緑/黄緑)
スコアの記録などに使用します。



- ◆ エントリーチップ 25枚
表面が5種、裏面がそれぞれ5色あります。
ゲームに使用します。



- ◆ ドラフト方向パネル 1枚
表裏に別方向の矢印が書かれています。
ゲームに使用します。

▶▶ アイドルカードについて

アイドルカードは大きく分けてVoDaViとSkの2種類があります。

◆Vo (Vocal) / Da (Dance) / Vi (Visual) カード

①ジャンル



②名前

③ユニット

①ジャンル … カードのジャンル (VoDaVi) を表します。

②名前 … カードの名前です。

③ユニット … アイドルが所属するユニットの名称とアイコンとメンバー数が書かれています。カードによってはユニット情報を持っていないものもあります。

◆Sk (Skill) カード



④効果

④効果 … Skカードには効果が書かれています。効果発揮のための条件が記載されていることもあります。

また、ほとんどのSkカードには「LINKアピール」（一部アイドルは「PLUSアピール」）の表記があります。

「Sk」はジャンルではありませんが、ゲーム中にSkカードの枚数を参照することがあります。

アイドル1人につきそれぞれVoDaViとSkの4種類のカードがあります。ただし例外として《283プロ》はSkのみ、《七草はづき》はVoDaViSkの4種のカードとSkのみのカードの両方があります。

アイドル一覧カードはゲームでは直接使用しませんが、ゲーム中にSk効果でアイドル名を指定した時にその目印として汎用キューブ■を置いておくと便利です。

ゲームの流れ

このゲームではゲーム中全てのプレイヤーが同時に行動します。
いわゆる「手番」はありません。



▶ スタートステップ

スタートステップでは山札を準備します。山札は全部で**66枚**です。
(5人で遊ぶ時は81枚です。20ページ「4人以外で遊ぶには」を参照)

アイドル1人につき**VoDaViSk**で4枚、そのアイドルを同じユニットでまとめてユニット単位で山札に加えて**まず64枚**にします。

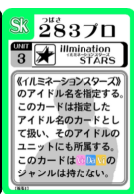
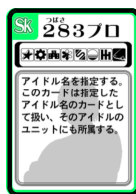
このゲームを初めて遊ぶ時には以下のユニットの組合せを推奨します。

- ・★イルミネーションスターズ (3人)
- ・⚙️アンティーカ (5人)
- ・🎬放課後クライマックスガールズ (5人)
- ・✿アルストロメリア (3人)

合計16人×4色で64枚になります。

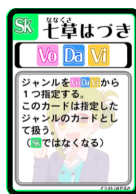
ゲームに慣れてきたらユニットを入れ替えて遊んでみましょう。

それに**Sk**《283プロ》、**Sk**《七草はづき》を加えて合計66枚とします。



・**Sk**《283プロ》にはユニット部分にアイコンのみ書かれているカード(1枚)とユニット名が書かれているカード(8枚)の2種類があります。

ここでは**ユニット部分にアイコンのみ記載されているカード(1枚)**の方を使用します。



・**Sk**《七草はづき》にはユニット部分に**VoDaVi**と書かれているカード(1枚)とユニット名に「-」と書かれているカード(**VoDaViSk**の4枚)があります。

ここでは**ユニット部分にVoDaViと記載されているカード(1枚)**の方を使用します。

山札の作成

66枚のカードをよくシャッフルし裏向きで中央に置き、山札とします。
次のステップへ進みます。

▶ プロデュースステップ

プロデュースステップではプロデュースするアイドルを編成していきます。
プロデュースステップは**3回**行います。

① 審査員カードの公開

【プロデュースステップ1回目の時】

山札から**3枚**めくり、場の中央に表向きで置きます。

この時公開されたカードが3枚中2枚以上**Sk**だった場合は、**カードを山札に戻してスタートステップからやり直してください。**

【プロデュースステップ2回目、3回目の時】

山札から**1枚**めくり、場の中央に表向きで置きます。

プロデュースステップ2回目以降は**Sk**が公開されてもそのまま続けます。

審査員カードによる「流行」の形成

審査員カードは

- ・プロデュースステップ1回目で3枚
- ・プロデュースステップ2回目で1枚
- ・プロデュースステップ3回目で1枚
- ・オーディションステップの初めで1枚

と公開していき、合計で6枚公開されます。

この審査員カードの**Vo Da Vi**の枚数で「流行」が形成されます。

流行はオーディションで獲得できる評価☆(勝利点)の数に影響します。

詳しくはオーディションステップの説明を参照してください。



イラスト：あゆみトオル

② 手札の配布

山札からプレイヤーに手札を5枚ずつ配ります。
手札の内容は他の人に見えないようにしてください。

③ ドラフト

ドラフトは以下の手順で行います。編成の目安として、10ページ「編成の発揮値について」も参考にしてください。

[1：カードのセット]

手札から1枚だけ自分の手元に**裏向き**で置きます。
置き方にはいくつかルールがあります。

・カードは右に並べて置いていく

初めの1枚を置いた後、次以降のカードは**右に**並べていきます。

カードの横の並び1行を『**編成**』と呼びます。編成（1行）には最低2枚、最高5枚のカードを置くことができます。

・改行して次の編成を作る

編成が**2枚以上**で**プロデュースアイドルが公開済み**であれば、5枚並べなくても次の編成を作り始めることができます。

（プロデュースアイドルについては後述します）

その場合、既に作った編成の下に「改行」して新しい編成を並べていってください。

・後戻りはできない

改行で一度作り終えた編成にカードを追加で置くことはできません。

・裏向きのカードはいつでも確認してよい

自分の裏向きのカードはいつでも内容（表側）を確認することができます。



[2：手札を渡す]

手札の残りのカードを隣のプレイヤーに裏向きで渡します。プロデュースステップ1回目と3回目は左のプレイヤー、2回目は右のプレイヤーに渡してください。手札がもう無いならこの手順は飛ばします。

この時、自分の隣のプレイヤーから同じように手札が渡されることとなりますが、**まだ受け取らないでください。**

[3：プロデュースアイドルの指定]

今手元に置いたカードを表向きにするかしないかを全員宣言し、「する」を選んだプレイヤーは**表向き**にして公開してください。

表向きにしたカードを『^{プロデュース}pアイドル』と呼びます。後のオーディションではこの『^{プロデュース}pアイドル』で他のプロデューサーと競い合います。

裏向きのままにしたカードは『^{サポート}sアイドル』(サポート)と呼びます。

『^{サポート}sアイドル』には同じ編成の『^{プロデュース}pアイドル』の発揮値を上げる役割があります。

1編成内(1行)で表向きにできるカードは**1枚だけ**です。それは編成内の1枚目から5枚目のどの時でもかまいませんが、常に「今手元に置いたカード」しか表にできないことに注意してください。

表向きにしたカードが**SK**で効果や条件に「審査時」と指定されていないならその効果も適用します。

(**SK**《283プロ》の名前指定と**SK**《七草はづき》のジャンル指定が該当)

[4：手札を受け取る]

隣のプレイヤーから**手札を受け取ります。**

ドラフトまとめ

- [1] 手札から1枚手元に置く
- [2] 手札を隣に渡す
- [3] 今置いたカードを表にするかどうか決める
- [4] 隣から手札を受け取る

※ [2] [3] [4] の順番に特に注意してください。

④ チェンジ

自分のpアイドルに同名アイドルが2人以上いる場合、重複をドラフト終了後に『チェンジ』で解消します。

同名アイドルがないなら、ここでは何もしません。

より後に編成した(下の行の)pアイドルをそのままにして、前に編成した(上の行の)重複しているpアイドルを裏返し、そのpアイドルと同じ編成内の別のカードを表向きにして新しいpアイドルとします。

【チェンジ例】



プロデュースステップ2回目のドラフト終了時にVo《櫻木真乃》とSk《櫻木真乃》で真乃が重複した。



前に編成したVo《櫻木真乃》を裏返してサポートアイドルにして、代わりに同編成内のDa《風野灯織》を表向きにしてプロデュースアイドルにした。

この例では、編成2つ目(2行目)のSk《櫻木真乃》は触らず、編成1つ目(1行目)のVo《櫻木真乃》を裏返し、Da《風野灯織》を選んで表向きにしました。同じ編成(同じ行)に別の「櫻木真乃」がいても選ぶことはできません(重複が解消できないため)

チェンジの結果別のアイドルの重複が発生した場合、再びチェンジを行ってこれを解消してください。自分がプロデュースするアイドルは全員別のアイドル(別名)でなければなりません。

(1つの編成内に同名アイドルが複数いることや、他プレイヤーとpアイドルが重複することはOKです)

重複が解消できない場合「前に編成したpアイドルを裏返す」ことだけ行います。その結果、その編成からはpアイドルがいなくなります。

プレイヤー全員のチェンジが完了したら、次のステップへ進みます。

●編成の発揮値について

編成のカード構成によりそのpアイドルの「発揮値」が決まり、後のオーディションでは発揮値の一番高いpアイドルが勝者となります。発揮値は次のように計算します。

【VoDaViカード】

編成内のカードがVoDaViのジャンルを持つ場合、そのジャンルの発揮値にそれぞれ+1されます。

(つまりVoDaViの枚数を数えます)

【プロデュースジャンルボーナス】

pアイドルがVoDaViのジャンルを持つ場合、そのジャンルの発揮値に+1されます。これをプロデュースジャンルボーナスと呼びます。

【Sk効果】

編成内のカードにSkがあるなら、その効果により発揮値が加算されます。

Skは表向きであれば(条件がある場合はその条件も満たした時)その効果が発揮され、裏向きであれば効果を失います。

Sk効果はそのSkカードを含む編成にのみに適用されます。効果や条件が別のカードを参照・指定する場合、その対象は原則として同じ編成内のカードのみです。

【LINKアピール/PLUSアピール】

Sk効果発揮後にLINKアピール条件を満たしていた場合、LINKアピール効果も適用します。Skカードに記載されたユニットと同じユニットのアイドルが編成内にLINKアピールの数字と同数揃っていれば条件を満たします。同名は重複して数えられません。

効果テキスト中のLINKは、LINKアピール条件を満たしたアイドルの人数です。こちらも同名は重複して数えられません。

一部のアイドルは「LINKアピール」ではなく「PLUSアピール」を持っています。PLUSアピールでは編成内の指定アイドル名のカード枚数を数えて、その枚数分だけ発揮値に加算します。

◆編成例 1



Vocal **Vo** 4枚 + プロデュースジャンルボーナス 1 = 5

Dance **Da** 1枚 = 1

Visual **Vi** 0枚 = 0

解説：編成内にイルミネーションスターズが揃っていますが、**Sk**ではないので発揮値には影響ありません。

◆編成例 2



Vocal **Vo** 2枚 + プロデュースジャンルボーナス 1

+ **Sk**効果：《櫻木真乃》で**Vo** + 3]

+ **Sk**効果：《八宮めぐる》で**Vo** + 3]

+ **Sk**LINKアピール効果：《櫻木真乃》で**Vo** + 3]

+ **Sk**LINKアピール効果：《八宮めぐる》で**Vo** + 3] = 15

Dance **Da** 0枚

+ **Sk**効果：《八宮めぐる》で**Da** + 3]

+ **Sk**LINKアピール効果：《八宮めぐる》で**Da** + 3] = 6

Visual **Vi** 1枚

+ **Sk**効果：《櫻木真乃》で**Vi** + 3]

+ **Sk**LINKアピール効果：《櫻木真乃》で**Vi** + 3] = 7

解説：**Sk**カードのユニットが揃っているならそれぞれの**Sk**でLINKアピールが発揮されます。

オーディションステップ

オーディションステップではそれぞれのプレイヤーのアイドルを比べて、評価☆(勝利点)を得ます。

評価☆はスコアボードの数字にキューブを置いて記録していきます。

① 審査員カードの公開

山札から1枚めくり、場の中央に表向きで置きます。この時点で審査員カードが6枚になり、公開された審査員カードの各ジャンルの枚数で流行が決定されます。(公開された順番は流行に影響しません)

枚数が多い方から順に「流行1位」～「流行3位」となり、公開されなかったジャンルは全て「流行外」です。枚数が同数のジャンルは同順位の流行とし、**Sk**は流行に数えず記載も無視します。

例1) **VoVoVoDaDaVi**が公開された場合…



「流行1位」は**Vo**、「流行2位」は**Da**、「流行3位」は**Vi**となります。

例2) **VoVoVoVoDaDa**が公開された場合…



「流行1位」は**Vo**、「流行2位」は**Da**となります。

Viは公開されなかったので「流行外」となります。

例3) **VoVoDaDaViSk**が公開された場合…



「流行1位」は**Vo**と**Da**、「流行2位」は**Vi**となります。

Viは「流行3位」ではないことに注意してください。このゲームでは同順位が複数存在しても、その下の順位は飛ばさず数えます。

Skは順位に影響しません。

② プロデュースユニットボーナス

全員、自分の編成のpアイドルのユニットが揃っていればそのユニットの揃っている人数分の評価☆を獲得できます。

どのユニットがいくつの☆を得られるかは、スコアボード右上に記載してあります。

【各ユニットのメンバー人数とボーナス値について】

- ◆ 2人ユニット (Hh シーズ) は2人揃った時に☆2を得られます。
- ◆ 3人ユニット (★イルミネーションスターズ ✨ アルストロメリア 🌟 ストレイライト 🌠 コメティック) は3人揃った時に☆3を得られます。
- ◆ 4人ユニット (🌑 ノクチル) は4人揃った時に☆4を得られますが、2人でも☆2を得られます。3人の時は2人と同じく☆2です。
- ◆ 5人ユニット (📺 放課後クライマックスガールズ ⚙️ アンティーカ) は5人揃った時に☆5を得られますが、4人でも☆4を得られます。3人以下では☆は得られません。
- ◆ ユニットに所属していない 🦋 斑鳩ルカと七草はづきは、プロデュースアイドルに指定すること自体は可能ですがプロデュースユニットボーナスを得ることはできません。
《斑鳩ルカ》はユニットに所属していないカードとユニット (🌠 コメティック) に所属しているカードの2種類があることに注意してください。
《七草はづき》は2種類のカードがありますがどちらもユニットには所属していません。
- ◆ ユニットが複数ある場合、プロデュースユニットボーナスもその合計を得ることができます。
例1：★イルミネーションスターズ (3人) + 🌑 ノクチル (2人) = ☆5
例2：🌑 ノクチル (2人) + Hh シーズ (2人) = ☆4

③ 参加ジャンル指定

各プレイヤーはpアイドルにエントリーチップを1つずつ裏向きに置いて、pアイドルをどのジャンルの審査に参加させるか決めてください。

NO ENTRYのチップを置いたアイドルは審査には参加しません。

④ オーディション審査

全員エントリーチップを置き終わったら、流行外→流行3位→流行2位→流行1位の順に審査を行っていきます。同じ順位の流行が同数の場合は、審査員カードとして先に登場したジャンル順で審査を行ってください。

[1：編成のsアイドル公開]

審査ジャンルにエントリーしたpアイドルの編成のカード（sアイドル）を全て表向きにします。

[2：Skの条件の実行]

幾つかのSkは効果の前提条件としてsアイドルのカードを裏向きにする指定があります。同編成内のsアイドルカードを選び、裏向きにしてください。

裏向きにしたカードはその記載（ジャンル、名前、ユニット、効果）を全て失いますが、「sアイドルであること」は失われません。

なお、条件は実行しないことを選択することもできます。その場合Skの効果は発揮されません。

[3：発揮値の計算]

発揮値を計算し、他プレイヤーとその数値を比較します。

全プレイヤー内で審査ジャンルの発揮値が最も高いアイドルがそのジャンルの1位となり、流行に応じた☆を獲得します。

流行で得られる評価☆は以下の通りです。

流行1位…☆5	流行2位…☆3	流行3位…☆2	流行外…☆1
---------	---------	---------	--------

同点の場合は、同点だったアイドル全てが流行に応じた☆を獲得します。例えば流行1位で発揮値が最も高いアイドルが2人いた場合、プレイヤー2人とも☆5を得られます。

▶▶ ゲーム終了

プロデュースユニットボーナスとVoDaVi全ての審査で得た評価☆の合計が最も高いプレイヤーが勝利となります。あなたのアイドルが番組で圧巻のパフォーマンスを披露します！

合計☆が同数の場合は同着勝利とします。このゲームでは同順位が2人以上いても次の順位は飛ばさず数えます。例えば1位が2人いたら、次の順位（3人目）は「2位」です。

▶▶ ありそうな質問

ゲームの説明時やゲーム中にありそうな質問をまとめています。ゲームを遊んでみて疑問に思った点があったら、ここを参照してみてください。

【ゲーム全体のルールについて】

● 1つ目の編成にカードを4枚置いて2つ目の編成を作り始めた。1つ目の編成に後から5枚目のカードを置くことはできる？

→できません。一度次の編成を作り始めたら後戻りはできません。

● 1回のプロデュースステップで合計3枚のpアイドルを公開し、それが全て同名アイドルだった。チェンジはどうする？

→まず3枚目のpアイドルはその時点で最新なのでそのままにします。

2枚目のpアイドルをチェンジしてください。

次に1枚目のpアイドルがまだ重複しているのでそちらもチェンジします。

【SKについて：★イルミネーションスターズ】

● 2ジャンルに+3って審査時にどうなるの？

→審査時は1つのジャンルしか見ないため、審査と関係ないもう片方のジャンルに加算されている発揮値は無駄になります。

【SKについて：⚙️アンティーカ《月岡恋鐘》《三峰結華》《幽谷霧子》】

● 編成にアンティーカが4人いたがSK条件でサポートを裏向きにしたら3人になった。LINKアピールは発揮する？

→しません。SK条件実行後にLINKアピール発揮条件をチェックします。

● SK条件でSKカード自身を裏向きにできる？

→できます。ただし裏向きにした時点でカードの記載は全て無いものとして扱われません。

現時点では「裏向きであること」を参照するような効果は無いので、自発的にSKカード自身を裏向きにするメリットはないでしょう。条件を実行しない場合は効果も発揮しませんがSKではあるので、他のSK効果で枚数を参照することはできます。

● SK条件で裏向きにしたサポートアイドルは、アルストロメリアのSKのサポート枚数で数えることができる？

→できます。「サポートアイドルである」ことはカードの表裏を問いません。

● SKのLINKアピールで「表向きにする」ってどういうこと？

→編成に5枚並べていてSK条件で1枚裏向きにした時、表向きのカードが全てアンティーカであればLINKアピール④を満たすことができます。

この時LINKアピール条件により裏向きにしたカードを再び表向きにすることができ、そのカードもアンティーカであればユニットが5人になります。

結果としてLINKアピールで発揮値+5が得られます。

【Skについて：ギアアンティーカ《田中摩美々》《白瀬咲耶》】

●Sk《田中摩美々》について詳しく教えて？

→審査になったら、まず全プレイヤーの参加アイドルの発揮値を計算してください。この時点でSk《田中摩美々》を含んだ編成の発揮値がジャンル内1位であれば効果を省略してもかまいません。

(以降の手順をしてもしなくても結果は同じため)

1位でないなら、Sk効果の「審査員カードとこのカードを混ぜてランダムで1枚引く」を行います。1/7の確率で運良くこのカードが引けたら、Sk《田中摩美々》を含んだ編成はその発揮値がいくつでも「ジャンル内1位の発揮値と同じ」として扱い、つまり同点になります。単独1位にはなれないという点には注意してください。

(Sk《田中摩美々》の「編成の発揮値を上書きする効果」で他のSk効果による発揮値加算の意味が無くなるため)

このカードが引けずLINKアピール条件を満たしている（アンティーカが4人以上いる）なら、一旦引いたカードを戻してからLINKアピール効果の「審査員カードとこのカードを混ぜてランダムでLINK枚引く」を行います。アンティーカが4人であれば、7枚から4枚同時に引いてください。

●Sk《白瀬咲耶》について詳しく教えて？

→審査ジャンルとはオーディションで参加したジャンルです。つまりどのオーディションに出ても発揮値+3となります。

【Skについて：放クラ《小宮果穂》《西城樹里》《有栖川夏葉》】

●Sk効果でSk《七草はづき》(「ジャンルをVoDaViから1つ指定する。～」の効果のカード)をSk枚数に数えることはできる？

→できません。ジャンルを指定することでSkではなく選んだジャンルのカードとして扱われるためです。例えばSk《小宮果穂》ならVi枚数を数えますが、Sk《七草はづき》でViを指定してもViとSkで2枚分とはなりません。

【Skについて：放クラ《園田智代子》《杜野凛世》】

●Sk《園田智代子》について詳しく教えて？

→編成内にVoDaViそれぞれを持つカードが1枚でもあれば条件を満たすことができます。VoDaViが1枚ずつ合計3枚でも良いですし、もし他のSk効果で1枚のアイドルカードが複数のジャンルを持っているのであれば2枚以下で条件を満たすこともあります。

●Sk《杜野凛世》について詳しく教えて？

→pアイドルが持っているジャンルに発揮値+4します。pアイドルがSKであればジャンルを持っていないので発揮値は増えませんし、もしpアイドルが他のSK効果でジャンルを複数持ってるのであればその全てのジャンルに発揮値+4されます。

【SKについて：✿アルストロメリア】

●サポート枚数について教えて？

→編成内のpアイドル以外のカードは全てsアイドルとなり、その枚数を数えます。表向きか裏向きかどうかは問いません。

【SKについて：🎭ストレイライト】

●プロデュースアイドルの位置ってどういうこと？

→編成内のpアイドルの位置を左から数えます。一番左なら1、一番右なら置いた枚数（つまり2～5）になります。

ゲーム中はチェンジによりpアイドルの位置が変わることもありますが、SK効果ではオーディション審査の時点でのpアイドルの位置を見ます。

【SKについて：🌙ノクチル《浅倉透》《樋口円香》《市川雑菜》】

●「プロデュースアイドルとこのカードのジャンルはVo(Da/Vi)でもある」ってどういうこと？

→pアイドルのカード及びこのSKカードを、本来持っているジャンルに加えて指定のジャンルも持っていると思えます。

審査ジャンルと同じであれば発揮値に加算されますし、他のSK効果でジャンルを参照する場合はその対象にもなります。

「～はVoでもある」と「～はDaでもある」のSKカードが同じ編成にあればpアイドルはVoとDaの両方（と元々持っていたジャンル）を持つことになります。

なお、pアイドルがVoで「～はVoでもある」というSKが編成にあってもpアイドル単体でVo+2として数えたりはしません。

●効果でジャンルを得たSKカードは、SK枚数に数える効果（放課後クライマックスガールズ）でSKとして数えることができる？

→できます。指定ジャンルで1枚分、SK枚数で1枚分、実質2枚分と数えられます。

●SK《七草はづき》（「ジャンルをVoDaViから1つ指定する。～」の効果はノクチルの効果とは違うの？

→はい。SK《七草はづき》の効果では「SKであること」は失われてしまいます。

【SKについて：🌙ノクチル《福丸小糸》】

●SK《福丸小糸》について詳しく教えて？

→SK《福丸小糸》は2つの効果を持っています。

1つ目は編成内のVoDaVi枚数を数えてpアイドルジャンルの発揮値を上げる効果です。数え方や効果の対象は放課後クライマックスガールズと似ていますのでそちらの項目も参考にしてください。

2つ目はサポート1枚を裏返すことでノクチルメンバー限定のアイドル名を得る効果です。これはSk《283プロ》と似ていますが、「福丸小糸」であることは失われないという点がSk《283プロ》とは異なります。この効果を使うことでノクチル3人で実質4人として数えられます。サポートを裏向きにする条件についてはアンティーカーの項目も参考にしてください。

福丸小糸のみ、LINKアピールが④のみであることに注意してください。

(他のノクチルメンバーはLINKアピール②④となっています)

●同編成内にSk《福丸小糸》とSk《月岡恋鐘》を編成した。裏向きにする条件が2つあるがどのように処理すれば良い？

→条件を1つずつ実行していきましょう。どちらを先に処理しても最終的な結果は変わりません。ただし条件を実行しないことも可能であることに注意してください。

条件を全て実行(または実行しないことを選択)してそれ以上編成のカードの裏表状態が変わらなくなったら、発揮値を計算します。

●同編成内にSk《福丸小糸》とSk《月岡恋鐘》を編成し、審査時にSk《福丸小糸》の条件で別のカードを裏向きにしアイドル名を指定した。その後、恋鐘の条件で小糸を裏向きにした。どうなる？

→小糸のカードは裏向きになったので効果を失い、追加されたアイドル名も失います。

●同編成内にSk《福丸小糸》とSk《月岡恋鐘》を編成し、審査時にSk《福丸小糸》の条件で別のカードを裏向きにしアイドル名を指定した。その後、Sk《月岡恋鐘》の条件で「Sk《福丸小糸》が裏向きにしたカード」をさらに裏返せる？

→裏向きのカードは「裏向きにする」ことができません。表向きのカードのみ「裏向きにする」対象として指定できます。

もちろん、条件を実行しない(裏向きにしない)ことも選択できます。

(その場合は条件を満たさないため効果を得られません)

●Sk《福丸小糸》をpアイドルにした。このカード1枚でプロデュースユニットボーナス(ノクチルの☆2)を得られる？

→得られません。Sk《福丸小糸》がSk効果で別のノクチルメンバーの名前を得るのは審査時で、プロデュースユニットボーナスの☆が得られるのはそれより前です。

【Skについて：Hサイズ】

●Sk《七草にちか》を編成一番左(1枚目)に置いた。どうなる？

→Sk効果で参照するのがSk《七草にちか》自身となります。Skはジャンルを持っていないので発揮値は0です。ただし、他のSk効果でジャンルが追加されていればそのジャンルの発揮値を得ます。

●Sk《緋田美琴》を編成一番左(1枚目)に置いた。どうなる？

→左にカードが置かれていないので参照できるのは右のカードのみです。

一番右に置いた場合も同様に、それより右にカードが無いので参照できるのは左の

カードのみです。

【SKについて：《斑鳩ルカ》】

●「位置を入れ替える」ってどういうこと？

→カードの位置をカードの状態を保ったまま入れ替えます。

位置を入れ替えても「pアイドル/sアイドルであること」「表向き/裏向きであること」「SK効果により得た名前やジャンル」は変化せず、並び順のみが変化します。

カードの位置を参照するSK効果は現時点では~~ス~~ストレイライト/Hシーズのみが持っています。

●PLUSアピールについて教えて？

→PLUSアピールはLINKアピールと異なり、編成内の同名アイドルのカード枚数を数えます。このSKカード自体も《斑鳩ルカ》なので、無条件で発揮値+1を得ます。

PLUSアピールで参照するのは名前のみで、そのアイドルがユニットに所属しているかどうかは関係ありません。

【SKについて：《コメティック》】

●このSKはどう使うの？

→審査ジャンルと異なるジャンルを持つカードをpアイドルにすればよく、ジャンルを持っていないSKカードでも条件を満たすことができます。このSKカード自体をpアイドルにしてしまうのがわかりやすいでしょう。

【SKについて：その他】

●SK《283プロ》をプロデュースステップで表向きにした（pアイドルにした）ので効果でアイドル名を指定し、その後チェンジで裏向きになってオーディションステップでまた表向きになった。効果はどうなる？

→1回目の効果はチェンジで裏向きになったときに失われているので、再びアイドル名を指定してください。1回目と別のアイドルを指定することも可能です。

SK《七草はづき》も同様です。

SK《福丸小糸》の名前指定効果は審査時に行うのでチェンジは影響ありません。

●SK《283プロ》で「七草はづき」を指定できる？

→できます。

●pアイドルに指定した複数のSK《283プロ》でチェンジは発生する？

→SK《283プロ》の効果で同名を指定していれば発生します。

SK《283プロ》の効果により「283プロ」という名前は失われているので、それを理由にチェンジは発生しません。

●pアイドルに指定した複数の《七草はづき》でチェンジは発生する？

→します。

▶▶ 4人以外で遊ぶには

◆ 3人で遊ぶ

4人で遊ぶ時と同じように進行してください。

4人で遊ぶ時と比べて1人分（15枚）のカードが使用されずゲーム終了まで山札に残るため、ゲーム中に登場しないカードが出てきます。ゲーム中はそのカードが何かわからないため、場合によってはユニットを完成させることが不可能なことがあります。

◆ 5人で遊ぶ

山札を66枚ではなく81枚にします。

手札がプレイヤー人数と同じ5枚なので行き渡ってしまい返ってこない、人数が増えてもオーディションはVo Da Viの3枠しかないので勝ちづらい、といった違いがあります。そのため、全員が取得できる可能性のあるユニットボーナスの☆が重要になってきます。

22ページの山札の組合せも参考にしてください。

◆ 6人で遊ぶ/7人で遊ぶ

山札を6人の時は96枚、7人の時は111枚にすることで一応ゲームは進行できるのですがあまりおすすめしません。

（手札は5枚のまま変わらないのでユニットが揃いづらい）

サークルのWebサイトに可能な組合せの例を載せています。

開発側としては、7人で遊ぶくらいなら3人と4人に分けて2卓立てた方がずっと楽しめるゲームになると思います。

◆ それ以外

追加ルールとして【1人用特殊ルール】【2人用特殊ルール】も用意しています。

（別紙またはサークルWebサイトを参照）

補足資料：山札のユニット組合せ

カッコ内はそれぞれのユニット人数です。

ここに紹介していない組合せはサークルのWebサイトに載せていますのでそちらも参照してみてください。

◆ 3人～4人で遊ぶ時の組合せの例

この組合せで16人×4種＝合計64枚になりますので、《283プロ》と《七草はづき》を追加して66枚にしてください。

①基本セット

★イルミネーションスターズ（3） ⚙️アンティーカ（5）

🎲放課後クライマックスガールズ（5） ✨アルストロメリア（3）

解説：28355！基本セットとして出した組合せです。まずはこのセットでゲームに慣れましょう。

②ジャンル特化

🎲放課後クライマックスガールズ（5） ✨アルストロメリア（3）

🌑ノクチル（4） 🎲コメティック（3） 七草はづき（1）

解説：ジャンルに注目し、ノクチルの「ジャンル付与」を最大限生かした組合せです。

③拡張全部

★イルミネーションスターズ（3） 🎲ストレイライト（3）

🌑ノクチル（4） 🎲シーズ（2） 🎲斑鳩ルカ（1）

🎲コメティック（3）


解説：28355！拡張1～拡張5を全て入れ、イルミネを合わせました。拡張ユニットはそれぞれ他のユニットとのシナジーが強い効果となっているため、組み合わせることで派手なゲーム展開になります。


◆ 5人で遊ぶ時の組合せの例

山札の合計枚数は81枚です。組合せは大きく2パターンに分けられます。


- ①ユニット5種19人+《283プロ》(ユニット限定版)5枚
- ②ユニット数問わず20人+《283プロ》


①の例：

- ★イルミネーションスターズ(3) ⚙️アンティーカ(5)
- 👑放課後クライマックスガールズ(5) ✨アルストロメリア(3)
- 🌀ストレイライト(3)
- 《283プロ》(ユニット限定版)(5枚)

解説：28355！基本セット+拡張1の組合せです。ユニット限定とは言え《283プロ》が5枚入っているので、枚数の割には比較的ユニットが揃えやすいでしょう。

②の例：

- ★イルミネーションスターズ(3) ⚙️アンティーカ(5)
- 👑放課後クライマックスガールズ(5) ✨アルストロメリア(3)
- 🌑ノクチル(4)
- 《283プロ》(1枚)

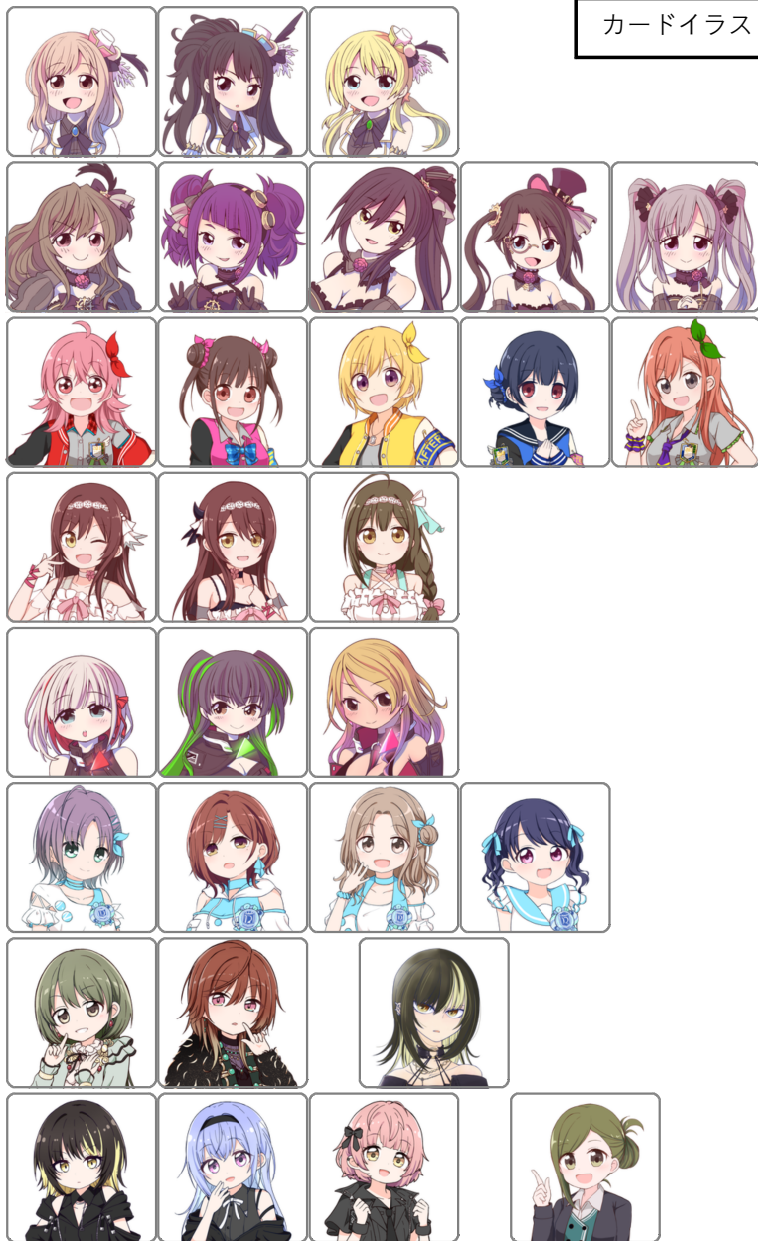
解説：28355！基本セット+拡張2の組合せです。《283プロ》は1枚のみ入れます。ノクチルが2人でユニットボーナス☆2を得られるので活用していきましょう。

▶▶ スペシャルサンクス

- ・本ゲームを作るきっかけになった、ボードゲーム会 #アイマスボードゲームの主催(@tottoko_os) 及び参加者の方々
- ・テストプレイにご協力頂いた、ボードゲーム会 #卓上遊戯交響楽 の主催(@tgsymphony) 及び参加者の方々
- ・アイマスボードゲーム制作の先輩として色々ご教示頂いた、サークル【マンボウ・ザ・グレート】【96組】の方々
- ・「28355！を遊ぶ会」参加者の方々

ありがとうございました！

カードイラスト一覧



▶▶ 奥付

発行日

2024/06/23(SHINY STAR FESTIVAL 07)

基本セット：2019/02/24(歌姫庭園18)

📄拡張1：2019/09/22(歌姫庭園20)

🌐拡張2：2020/08/29(SHINY STAR FESTIVAL 03)

📄拡張3：2021/11/23(歌姫庭園29)

📄拡張4：2023/08/13(コミックマーケット102)

📄拡張5：2024/06/23(SHINY STAR FESTIVAL 07)

制作・発行

さんかくスパイス

<https://yas8214.sakura.ne.jp/sankakuspice/>



ゲームデザイン

yas (サークル：さんかくスパイス) @yas8214

Email yas8214@gmail.com



イラスト

あゆみトオル (サークル：わすれな部屋) @aymthr

★イルミネーションスターズ 🌀アンティーカ

📄ストレイライト 📄斑鳩ルカ

みやまき (サークル：にさんがろく!) @_miyamaki_

📄放課後クライマックスガールズ 📄アルストロメリア

🌐ノクチル 📄シーズ 📄コメティック 七草はづき

印刷会社

カード印刷…株式会社ポプルス

パッケージ印刷 (セット2024) …ダンボールワン (ラクスル株式会社)

説明書印刷…株式会社プリントパック